

指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度： 平成 29 年度

施設所管課： 浜玉市民センター市民福祉 課

1 施設の概要

施設名	唐津市浜玉町世代間交流センター「やすらぎ荘」	所在地	唐津市浜玉町東山田2201番地外
設置目的	野田の湯を利用し市民相互の世代間交流を図ることにより、市民の融和と保健福祉の増進に寄与する。		
開館日	第3木曜日を除く毎日	開館時間	午前10時から午後9時まで

2 施設の利用状況

説明	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	利用状況の傾向と増減の要因
利用人数	95,281 人	91,579 人	88,610 人	82,177 人	施設は老朽化しており、また平成25年度に近隣の温泉施設が再オープンした影響もあり、減少傾向にある。
	人	人	人	人	
	人	人	人	人	

3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	ケービックス株式会社 大阪支社		
	所在地	大阪市北区曽根崎新地2丁目2番16号		
	代表者	専務取締役 角田 正己		
指定期間	平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 34 年 3 月 31 日			
指定管理者の業務内容	・唐津市浜玉世代間交流センター条例、施行規則に基づく施設の利用許可 ・施設及び設備の維持管理業務			
事業の実施状況	・施設利用許可及び施設利用料の徴収 ・施設及び設備の維持管理業務（貯水槽保守管理ほか14業務）			
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳	
	1 人	10 人	支配人	

4 収支状況

単位：円

	平成29年度 決算額	平成28年度 決算額	増減額
収入 (a)+(b)+(c)+(d)	28,972,386	34,285,239	-5,312,853
指定管理料 (a)	1,000,000	2,490,392	-1,490,392
利用料金収入 (b) ※利用料金制の場合のみ	22,449,510	25,142,180	-2,692,670
事業収入 (c)	5,522,876	6,652,667	-1,129,791
物品売払等	2,788,736	3,584,183	-795,447
テナント料金	1,336,044	1,588,371	-252,327
—			
その他	1,398,096	1,480,113	-82,017
その他収入 (d)			
支出 (e)+(f)+(g)+(h)+(i)	25,926,852	29,616,588	-3,689,736
人件費 (e)	9,128,702	11,245,390	-2,116,688
施設管理費 (f)	14,720,352	15,816,162	-1,095,810
光熱水費	5,653,500	5,559,046	94,454
修繕費	162,126	113,335	48,791
広告宣伝費		16,078	-16,078
委託料 (再委託)	1,837,991	3,392,230	-1,554,239
保険料	198,800	279,873	-81,073
事務費	1,395,575	1,957,796	-562,221
その他	5,472,360	4,497,804	974,556
事業費 (g)	1,812,969	2,149,066	-336,097
うち自主事業に伴う 経費	1,812,969	2,149,066	-336,097
施設使用料 (h)			
その他支出 (i)	264,829	405,970	-141,141
収支	3,045,534	4,668,651	-1,623,117
利益配分額			

5 項目別評価

評価項目		自己評価	市の評価
1 業務の履行状況			
(1) 運営業務（全般）			
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。	適	適
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	B	B
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	B	B
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	適	適
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	適	適
(2) 維持管理業務			
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	B	B
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	B	B
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	適	適
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	適	適

2 サービスの質			
(1) 運營業務（利用者対応、情報発信等）			
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	B	B
③利用者アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。	B	B
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。	B	B
④施設の利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	B	B
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	適	適
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	B	B
(2) 事業実施状況			
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	B	B
(3) 地域貢献			
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	B	B
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	B	B
3 継続性・安定性			
(1) 運營業務（経理事務、予算執行等）			
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	適	適
(2) 収支状況			
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	B	A
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	B	B
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	B	B

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

6 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	B	<p>指定管理者の管理運営に対する評価・コメント</p> <p>施設の設置目的を把握し、条例及び規則等を遵守し、事業計画に沿って概ね適正に管理運営されている。</p> <p>地域イベントなど積極的に協賛されており、ヨガ教室の会場として利用者に喜ばれている。電子媒体やチラシ等で広告も行われ、指定管理者の努力が見られるが、利用者の増加には至っていない状況である。</p>
	2 サービスの質	B	
	3 継続性・安定性	B	
総合評価		B	